つゆ はい ふあんてい てんき おお あってい しっけ おお ひ あめ ふ きおん あ 梅雨に入り、不安定なお天気が多くなります。カラッと晴れて暑い日、湿気が多くてジメジメ日、雨が降って気温が上がらなかった てんき きおん さ おお たいちょうくず たいちょうかんり き り・・お天気によって気温の差が大きく、体長を崩すこともあります。体調管理には気をつけましょう。また、この季節は、食べ物が しょくちゅうどく ちゅうい だいじょうぶ くさったり、カビがはえやすく、食中毒にも注意しましょう。いつもは大丈夫でも、ちょっとしたことでおなかをこわすこともありま

そと かえ す。<u>外から帰ってきたとき、食事の前にはしっかりと手を洗う習慣をつけましょう。</u> (手を洗ま) g





# 6月#食育月間

こころ けんこう せいかつ おく しょくせいかつ たいせつ かぞく からだも心も健康な生活を送るためには、「食生活」はとても大切です。ぜひ、家族 しょくいく きょうみ おも そろって「食育」に興味をもってほしいと思います。

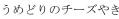
ほんこう ことし しょくいく げっかん むしばょぼう しゅうかん きゅうしゅう ちほう あじ わかやま しょくさい し かな しょなの 今年の食育月間は、「虫歯予防週間」「九州地方の味めぐり」「和歌山の食材を知ろう」の3つに分けています。各地の食 くざい た りょうり ちいき た もの た かた かんが こ きゅうしょくとお しょくいく 材や食べたことのある料理がどこの地域の食べ物か、バランスのよい食べ方を考えてもらうなど子どもたちが給食を通して「食育」 まな きかい おも を学べる機会をつくっていきたいと思っています。

こんだて 6/4 カミカミ献立 こざかな だいず フランスパ゚ン、小魚、大豆サラ ながさき りょうり 6/18 長崎の料理 **さら** 皿うどん

みやざきけん りょうり 6/20 宮崎県の料理 チキンなんばん

(まもとけん りょうり 6/22 能本県の料理 じる とんかつ、だご汁

わかやま りょうり 6/25 和歌山の料理















まえ きゅうしゅうちほう わかやま けん ちず えいぞう しょうかい ランチルーム前では、九州地方や和歌山県について地図や映像で紹介しています。

### 給食応援団

のう さぎょう そだ やさい たんし かい そだ やさい わかやま だいがく のうえん やさい しょうがくぶ まめ いも 農作業で育てた野菜や男子会で育てた野菜、和歌山大学農園の野菜や小学部の豆むき、芋ほりの ほんこう きゅうしょく おうえんだん はる なつ あき ふゆ とお しんせん しょくざい さつまいもなど本校の給食は、応援団がたくさんいます。春・夏・秋・冬を通して新鮮な食材、 あさと しょくざい むだ しょうかい 朝採り食材を無駄なくおいしく紹介しています。





しょうがく ぶ さいえん 小学部の菜園







わかやま だいがく のうじょう **和歌山大学の農場** 

しょうがく ぶ まめ 小学部の豆むき

## こうとうぶ のうさぎょうはん 高等部農作業班

れています





きゅうしょくしつはいたつ 給食室に配達してく

ちゅう だんし かい 中**2の男子会のバジルとなす** 

#### た蔵庫は魔法の箱??

なつ だいかつやく れいぞうこ た もの れいぞうこ ほかん せんど たも これから夏にかけて、大活躍する冷蔵庫!食べ物は、冷蔵庫で保管することで、鮮度を保った ほぞん しょくひん いた ちんど ひく ぞうしょく り、長期間の保存ができます。でも、食品は傷まないわけではありません。温度が低くても増殖 きいきん れいぞうこ つか かた かぞく かんが しょくいく する細菌もあります。 冷蔵庫の使い方を家族で考えてみましょう。 (これも食育です)

- ①食べものがいっぱい詰まっている。
- ことびら ②扉をあけてから考える。
- とびら にち かいいじょう ③扉を1日15回以上あける。
- れいぞうこ なか そうじ 4分蔵庫の中を掃除していない。

- れいぞうこ (1) 冷蔵庫にいれなくてもいいものは、出すこと。 <u>でもあてはま</u> ②料理をあついままいれないこと。
  - とびら ひつよう かんが 3扉は、必要なものを考えてからあけること。
  - 4つめこみすぎないこと。

お子さんたちと一緒に調理をすることも家族のコミュニケーション作りです。「おいしいな!」「むずかしかった?」など会話をし ましょう。包丁を使って大丈夫かな?食器を割らないかな?心配しすぎていませんか?本校の児童生徒は、木曜生活でいろいろな調 おうちで家の人と一緒に調理やお手伝いをしている人と手伝っていない人の自信や調理への意欲の差は歴然とし ています。機会があるごとに一緒に調理や毎日の配ぜんの準備など決まった仕事をしてもらいましょう。給食の準備やみんなで食べ るときの配ぜん準備にも違いがでてきます